

# 桃園小学校・向台小学校統合委員会 要点記録

## 第12回

開催日時	平成30年7月19日(木) 午後6時30分～7時05分	
開催場所	桃園小学校 1階会議室	
出席者	委員	金田一榮、小平一位、川本豊、加藤洋右、大石直臣、大島由美子、越坂部千明、瀧本和江、木下克美、清水好博、岩本昌夫、奥愛、田中憲治、中村明子、井上江見子、富永暢久、高橋昭彦、石原千鶴 (敬称略、名簿順)
	事務局	学校・地域連携担当
会議次第	<b>【報告】</b> 1 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について 2 学校指定品について  <b>【議事】</b> 1 中野第一小学校の校章について 2 校歌の制作者について 3 その他	

### 第12回 桃園小学校・向台小学校統合委員会 会議要旨

委員長

定刻となったため、これより第12回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。

#### 1 報告

**報告(1) 中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について**

委員長

議事に入る前に事務局から2点報告事項がある。まず「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例について」、事務局の報告を求める。

事務局

区議会第2回定例会(7月13日本会議)で、桃園小学校と向台小学校を廃止して中野第一小学校を新たに設置することを盛り込んだ「中野区立学校設置条例の一部を改正する条例」を提案し、可決された。このことにより、平成31年4月に中野第一小学校を開校することが正式に決定した。

**報告(2) 学校指定品について**

委員長

続いて「学校指定品について」、事務局の報告を求める。

事務局

一体感の醸成や指導上の観点から、新校では体育着と水泳帽子を学校指定品とする方向で調整しており、現在、両校で具体的な仕様等を調整している。また、前回の統合委員会で検討した通学帽子の着用の扱いについては、両校と教育委員会事務局にご一任いただいたところであるが、現在、通学帽子のサンプルを複数の業者から取り寄せ、デザインや色を見ながら結論を出していく予定で調整している。業者からは、製作が手作業となるため9月までに発注しないと納期に間に合わないと言われている。そのため、着用の有無については、次回統合委員会まで結論を待たない場合も想定される。

なお、統合時には、在校生に学校指定品が支給されることになるが、その支給対象は、桃園小学校、向台小学校に通学している1～5年生のうち、来年4月1日から中野第一小学校に通う児童である。

委員長

質問等あるか。

—質問無し—

## 2 議事

### 議事（1）中野第一小学校の校章について










委員長

「中野第一小学校の校章について」、事務局の説明を求める。

◎資料「校章デザインの検討について」

<デジタル化・アレンジを依頼した作品>

	元デザイン	デジタル化後	アレンジ案	説明
A		1 	8 	子どもたちが勉強やスポーツに励み、オンリーワン・ナンバーワンに成長し、世界へ羽ばたいていただきたいという願いを込めてデザインをしました。
		B		
3 	10 			
4 	11 			

C		5	12	両校に共通する美しい雪の紋章を残し、「一」を「結ぶ」という意味で表現しました。心を一つにして羽ばたいて欲しいという願いを込めています。
				
D		6	13	両校に共通する美しい雪の紋章を残し、「一」を「結ぶ」という意味で表現しました。心を一つにして羽ばたいて欲しいという願いを込めています。
				
E		7	14	ももその小学校とがっぺいするので2つのデザインをあわせました。
				

#### 事務局

前回の統合委員会で、校章デザインの募集結果を基に、統合新校に相応しい校章についてご協議いただき、5点を選定した。これらについて、専門家にデジタル化・アレンジを依頼した。専門家は、区との連携事業の形をとり、東京工芸大学の准教授に依頼した。この5点をデジタル化・アレンジしてもらったものが、事前に送付した資料のとおりである。Bのデザインについては、校名表示を変更したのも用意した。本日は、1番～14番の中から統合新校の校章として相応しいと思われるものを一点選定してほしい。選定したものについて、さらに専門家の視点で磨きをかけて次回に最終決定したいので、文字の大きさや字体、その他の修正やアレンジ等が必要であれば、その意見も出してほしい。

#### 委員長

順番に意見を述べてほしい。

#### 委員

8番が良い。他の学校の校章には校名が入っているのに対してこれには入っていない。アレンジにより、新しい小学校としてさらにフレッシュなイメージとなっている。

#### 委員

3番か13番が良い。ただし、3番には9番の文字を入れたい。

#### 委員

13番が良い。ただし文字を「中野第一」にしてほしい。校名に「第一」と付く学校はどこにでもあるので、「中野」を表記する必要があると思う。

#### 委員

区内だけで使用するなら「第一」で良いと思うが、遠足等で外出したときに、「中野」が付いている方が分かりやすいと思う。Aは、バッジとしては良いと思うが、校名が分からないのは校章として気になる。「中野第一」ならば2番、「第一」ならば5番、6番、13番が良い。

#### 委員

子どもが描いたデザインから起こされているので、6番が良いと思う。また、「中野第一」にしても良いと思う。

#### 委員

似たデザインが多くどれにするか難しいが、選ぶとすれば13番である。

#### 委員

デザインは4番、6番、13番が良い。文字は「中野第一」で、4番のような並び方が良い。

委員

6番か13番が良いが、ぱっと見た瞬間に気に入ったのは13番である。区内の他の学校の校章にも「中野」は入っていないので「第一」だけで分かるのではないか。字体はお任せする。

委員

6番か13番が良いと思った。文字を「中野第一」と「第一」のどちらにするかというのは、先生方の意思を尊重したい。

委員

6番、13番が良いと思っていたが、「中野第一」にすると文字が小さくなってしまふのが気になる。皆様の意思を尊重する。

委員

できれば矢羽根があり、真ん中は雪の紋章になっているものが良い。13番か14番が矢羽根があつて良いと思ったが、雪の紋章が取り入れられているのは5番と12番のみである。文字は大きい字で「第一」のみにするのが良いと思う。

委員

13番が良い。もとのデザインが子どもの絵ということもあって選んだが、見た目も良いと思う。文字は「中野第一」が良いと思う。

委員

6番がぱっと見て気に入った。アレンジ案はよりお洒落になっているが、原案を大切にしたいと思い選んだ。

委員

6番、13番が良いと思う。文字は「第一」で良いと思う。

委員

桃園小学校と向台小学校の両校の校章デザインを継承している、14番が良い。

委員

12番、13番、14番が良い。12番は少し奇抜で良い。13番も良いが、外周が寂しい感じなので14番のように6箇所飛び出たデザインにするとさらに良くなるのではないか。「中野第一」だと文字が小さくなってしまふという意見には同調する。また、どのデザインも白黒なので、色がどうなるのか気になる。青地に白なのか等、色でだいぶ印象が変わると思う。

委員長

6番と13番が多いようだが、意見があれば挙手願いたい。

委員

色でだいぶイメージが変わる。特に13番については、白い部分、黒い部分はそれぞれ何色なのかによって相当変わるだろう。

事務局

校旗の場合には金糸か銀糸を使って刺繍するが、校章は、他の学校の例を見ると、白黒で作って、使用する場面によって色を変えている。例えば舞台幕に使うのであれば、地の色に映える色を使う等の配慮をする。そのため、色をあらかじめ決めることはしない。

委員長

本日欠席の委員達からは、1か8、2か4という意見を預かっているが、それらを含めても6番、13番が多い。挙手で決したい。

—委員長が番号を順に読み上げ、各自挙手—

委員長

6番が5人、13番が9人、14番が2人である。13番が一番多いが、13番のデザインを原案として、さらに専門家に磨きをかけてもらうことでいかがか。また、文字は「第一」で良いか。

—異議なし—

委員

文字「第一」の字体が硬すぎるし、「一」が細くなってしまって見栄えが悪い気がする。例えば5番のような字体が良いのではないか。

委員長

他に修正はあるか。なければ次のステップに進み、次回、最終決定することとしたい。

#### 議事（2）統合新校の校歌の制作者について

委員長

「統合新校の校歌の制作者について」、事務局の説明を求める。

事務局

前回の統合委員会において、作曲者について6名の推薦をいただいたと報告をし、誰に依頼するかは委員長と副委員長、学校、事務局に一任いただくことで了承を戴いた。その結果、作曲は沢田完氏に依頼することになった。沢田氏は、子どもたちに馴染み深い「ドラえもん」のテレビと映画の音楽や、テレビドラマ「ドクターX」の音楽を担当された。また、山本直純氏の最後の弟子であり、氏の多くの作品の編曲等を務めるなど、幅広く活躍されている。作詞は沢田氏にご紹介いただいた松井五郎氏に依頼することになった。資料に挙げたように数多くのアーティストの曲の作詞を担当され、中でも「忍たま乱太郎」主題歌の「勇気 100%」は子どもたちに馴染み深い曲であろう。氏は、校歌の作詞のご経験もあるということである。

先日事務局がお二方にお会いして依頼したところ、ご快諾いただき、「校歌は長い間受け継がれていくものなので、良いものができるよう頑張ります」とのお言葉を頂戴した。校歌は12月末までに完成する予定である。

委員長

この両氏に制作を依頼してよろしいか。

—異議なし—

委員長

では、校歌の制作に入ってもらおう。

#### 議事（3）その他

委員長

以上で本日の議題は全て終了した。最後に次回の開催日程について、事務局の説明を求める。

事務局

次回は10月24日水曜日18時半から弥生区民活動センターで開催の予定である。

委員長

時期が近づいたら開催通知を送付する。本日の統合委員会はこれをもって終了する。